



人と農、福祉をつなぐ
Green Good Link
の取組

空庭みよこ
(中川美陽子)



大阪ぐりぐりマルシェ

○約30ブース 8年間開催

緑（畑や山などの農的資源）も、そこにあるだけでは生かされない。
使う人、利用する人がいてはじめて生かされる。

農とまち（都市）がつながって生かしていくことが大事。
まち側には農や食に関心のある人がたくさんいるからつながれるはず。

Green Good Link !

＝ぐりぐり
人・緑・農・食がつながる
マーケット

毎月第2土曜日開催

@難波神社

（心齋橋そば）

難波神社以外でも開催。

ぐりぐりマルシェが大事にしていること

- * ゆるい
- * 楽しい
- * 自由
- * 多様性

* どんな出店者さん？

おもに有機農業を新規就農で行っている農家さん。

新規で農業をはじめ、また農薬や化学肥料をつかわずに農業をしているので、土作りからこだわり、手間暇もかかっている。

少量多品目の農家が多く、効率化した農業ではないので、野菜の価格もあまり安くはできない。

なるべく食べる人と直接つながり、自分の言葉で伝え、ファンをつくっていく。



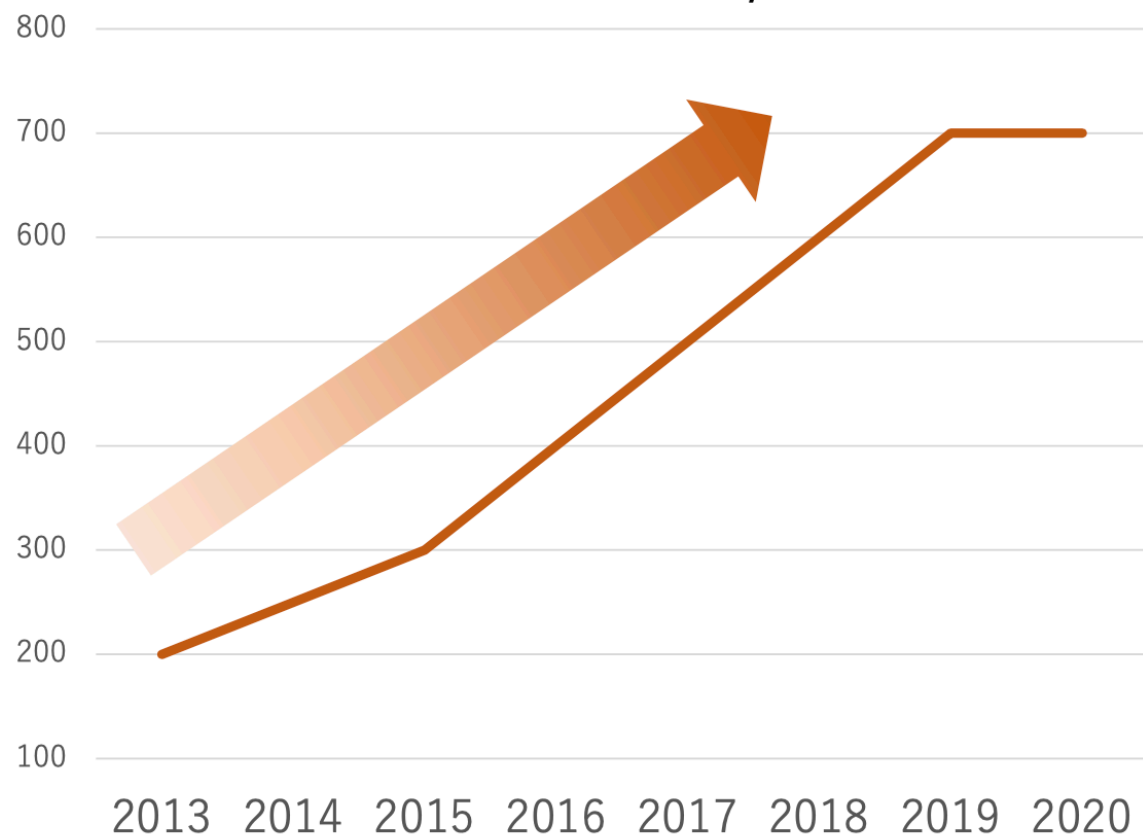
ほかお菓子やジャムなどの都市に住んでいる加工者さんや料理人さんなど





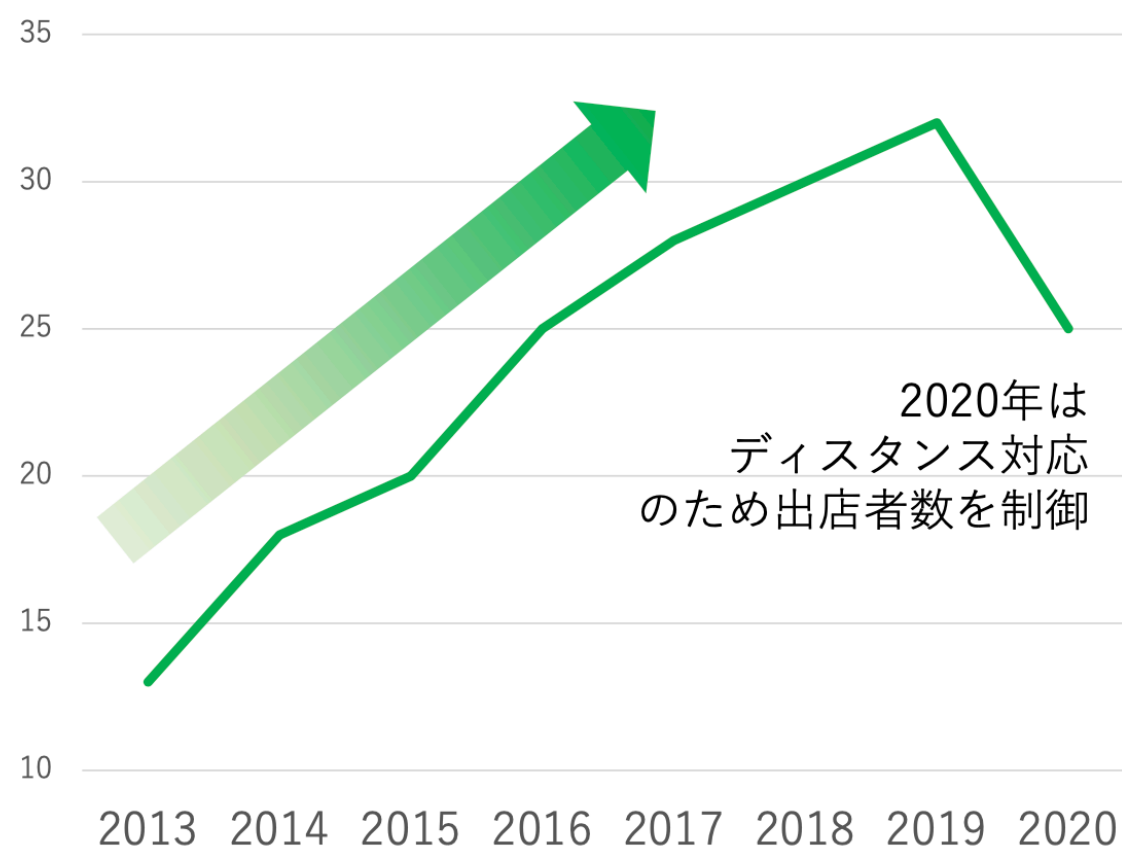
回を重ねるごとに来場者も出店者も増加

来場者数（1か月平均/概算）



コロナ休止月を除く

出店者数（1か月平均）



2020年は
ディスタンス対応
のため出店者数を制御

「オーガニックナーレ」
 「グルテンフリーマーケット」
 「veganグルメマーケット」
 など、テーマをしぼって、マルシェを企画する。
 その内容にあう出店者にでもらい、話題性を高める。



みんな、オーガニックにナーレ。

ORGANIC NALE

(大阪ぐりぐりマルシェ オーガニック)

11月のぐりぐりは
 オーガニック
 パーバージョン!

第1回
 オーガニックナーレ

大阪 @難波神社
 ぐりぐり
 マルシェ

毎月第2土曜日開催
 ※イレギュラー開催の可能性がございます。

いつもの境内と
 本館1Fでも
 やってるyo!

オーガニックが
 イロイロ知れる。
 身近に感じる。

有機農業を応援し、有機・オーガニック・ナチュラル食品・商品の普及をめざします。

コメコメ&イロイロマルシェ

無農薬米、お米にまつわる加工品、
 よりすぐりの無農薬野菜・加工品、軽食など、
 約40ブースが出店!

オーガニックなワークショップ

脱穀体験や、新米おむすびをにぎったり。
 大人も子どもも集まるー!

オーガニックなトーク

オーガニックの現場がわかるマラソントーク!
 つくり手さんから先生まで、気になる話題がいっぱい。

オーガニックな展示

それぞれの農家さんやお米づくりの展示、
 オーガニックな情報など

2017 11/4 sat.
 10:00 ~ 16:30 入場無料

開催場所: 難波神社 ぐりぐりマルシェ内 (境内及び本館1階)
 大阪市中央区博労町4丁目1-3
 主催: 大阪ぐりぐりマルシェ & NPO 法人富田林自然農法根っ子の会
 お問い合わせ: 谷町空庭 080-3655-2738

※境内に駐車場はございません。一般交通機関をご利用ください。
 このイベントは、大阪労働者福祉財団の一部助成をうけています。

▲うめだ
 本町駅
 ①号出入口 中央大通
 難波神社★ 御堂筋
 ③号出入口 長堀通
 心斎橋駅
 ▼なんば
 地下鉄本町駅、心斎橋駅より徒歩5分

QRコード: イベントページ, ホームページ

主催: 大阪ぐりぐりマルシェ (http://www.gurigurimarket.com/)
 Green Gate (11月4日開催) 主催: 富田林自然農法根っ子の会 (http://www.fujinori.com/)
 Mail: guriguro@npo.or.jp TEL: 080-3655-2738 (9時~)

【大阪ぐりぐりマルシェ】

@梅田イーマ

グルテンフリーマーケット

Glutenfree Market

ぐりぐりクリスマス
 by 大阪ぐりぐりマルシェ

12.21 SAT 22 SUN
 11:00 - 18:00

@イーマ1F南エントランス

グルテンフリーの食品・スイーツなどが勢揃いのクリスマスマルシェを開催!
 小麦アレルギーやグルテン過敏症の方でも楽しめるヘルシーなクリスマスを
 ご提案、おいしくて体にやさしいグルテンフリーなブースがざらりと並びます!
 当日は、グルテンフリーに関するトークや、その場でレシピが学べるワークショップ
 も同時開催!

マルシェで1,000円以上
 お買い上げの方、
 毎日先着150名様に
 500円~5,000円の
 ショッピングチケットが
 当たる抽選会実施!!
 抽選は1人様1回ずつです。
 抽選は11月22日(日)18時
 までにお願いします。

【主催】大阪ぐりぐりマルシェ (http://www.gurigurimarket.com/)
 Green Gate (11月21日開催) 主催: 富田林自然農法根っ子の会 (http://www.fujinori.com/)
 Mail: guriguro@npo.or.jp TEL: 080-3655-2738 (9時~)

【大阪ぐりぐりマルシェ】



福祉事業所さんなどの出店
農福連携
のつながり

ひとつひとつのつながり
を大事にする。
出会いを大切に。それぞれの出店者
事情ややりたいこと、販路拡大も
できればお手伝いする・したい。



和歌山福の実マルシェ Vol.3
 「和歌山福の実プロジェクト」の、
 「農福連携マルシェ」
 好評につき、3回目の開催です！
 障害者による農家さんとのコラボレーション。
 手塩にかけて育てた地元産の野菜や果物を使った、
 おいしい加工品づくりの取り組みなど、
 「農福連携」の様々な横断による
 新たな和歌山ブランドづくりがはじまっています。
 そんな素敵なものたち、つくり手たちとの出逢い。
 見て、味わって、話す。お互いのことがよく知れる。
 ここからわかるいろいろなこと。
 とつひとつに、素敵なお福が実りますように。

2018
11.18 (日)
10:00-16:00
 場所：根來寺駐車場
 和歌山県岩出市根来 2286 ◎少雨決行

根來寺
 マルシェ会場

〔営〕和歌山福の実プロジェクト実行委員会
 問合わせ先：実行委員会事務局 一般社団法人 協働
 和歌山市北出島一丁目2番18号
 TEL: 073-488-7758 FAX: 073-425-7725
 facebook



社会貢献プロジェクト 笑顔プラス
 エイブル・アート近畿 2018

【大阪】 難波神社

ひと・アート・まち

この秋は、大阪・南船場の難波神社を舞台に、近畿の「アート、クラフト」が賑わいます。賑わいのある人たちが生活のあらゆるところに「美」を見出す感覚は、わたしたちが言葉から生活のなかに「やがよるす」の神を見出し、きた感覚ともなります。日々をていねいに重ねながら生み出された「アート・エイブル・アート」やものづくり、お気に入りの自然の恵みから生まれた野菜など「やがよるすマルシェ」、日常を彩る文化「パフォーマンスワークショップ」を体験できます。ぜひご来場ください！

25日(日)、難波神社境内において
 マルシェ・パフォーマンス
 マーク・アート・クラフト展

11.23 → 25
 10:00〜17:00

祝祭・アート

- 【販】 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 アソビプロジェクト 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 アソビプロジェクト 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 アソビプロジェクト 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 アソビプロジェクト 和歌山県工業 和歌山コンパル
- 【販】 アソビプロジェクト 和歌山県工業 和歌山コンパル

農林漁業者さんが自分の商品の価値をあげるため、加工したり、これまでとは違う新しい流通をつくっていくこと。

自分で加工も販売もトライしてもよいが、加工事業者さんや販売者さんとコラボして、新しい商品を流通をつくっていくも「6次産業化」といいます。

一次産業（農林産物・農地等）

×

2次産業（製造加工）

×

3次産業（販売・サービス）

を掛けあわせる



私は公的な「6次産業化プランナー」という仕事をしていますが、マルシェ内でやっていることと同じで、いろいろな人をつないでいます。

農家さんー加工/料理する人ー（運ぶ人）ー販売店ーお客さん
そのつなぎめをコーディネートする

頭のなかであの人とあの人をつないだらおもしろいな、うまくいきそうなど常にぐるぐる 要はおせっかいが大好き。

欲はなく、人が喜ぶ、自然や農産物が生かされることをする。

例えば・・

ぶどうを育てているので、ジュースをつくりたいのだけど・・

→農家さんの委託加工の実績があって、話のしやすい和歌山の福祉施設さんを紹介する



規格外の大きな野菜がいっぱい採れてしまった

→おいしい真空パック料理をつくっている料理人さんにつなぐ。

農家さんより、お米を米粉にしたいがどこの製粉所がいいかわからない。

またレシピがうまくつくれずこまっている

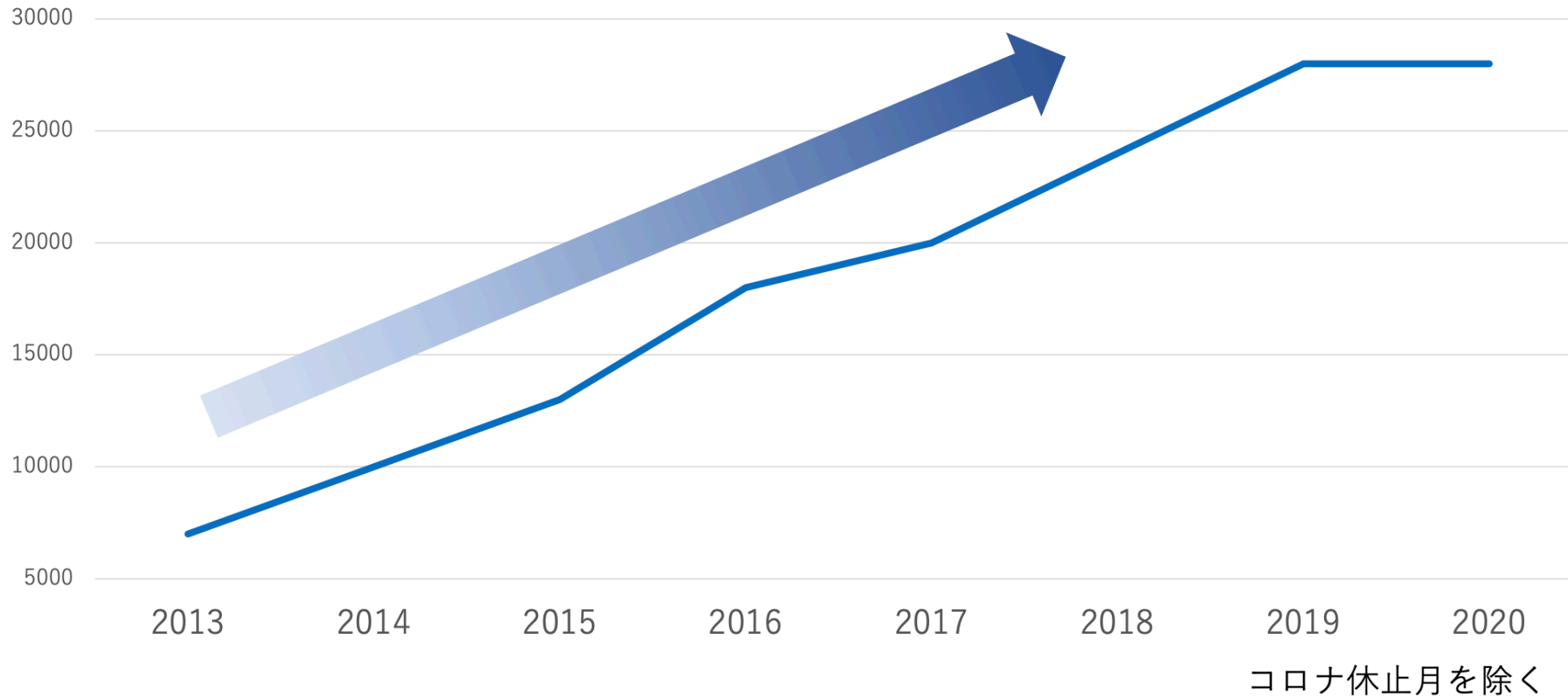
→良質な米粉をつくってくれる製粉所を紹介し、またレシピも伝える。

→次のマルシェで、新商品となって米粉パンが登場する。



継続していくことで固定客などを獲得し成果が上がってきた

出店者売上（1店舗平均/概算）



マルシェは手段であり、目的ではない。

マルシェはつながりをつくる場所。

作り手の顔が見える、こだわりのある商品っていいなと感じてもらえる場所。

農や食に関心をもってもらえること。

オーガニックな食と農の発信とつながり。

お客さんも出店者さんも垣根をこえてつながること。



ぐりぐりのつながりから、日常に（マルシェのない日）落とし込む。

加工者さんや、小売店、飲食店などがその商品を採用して広まっていく。

どの人も役割がある。
得意なことで人によるこんでもらう。
やりたいことが発揮される。

農と都市がつながって、
どちらもがイキイキすること。
大きな循環をつくりだす。

作る人と食べる人の距離が近い、農の新しい取組と流通をつくる。



最後に・・・関わっているマルシェをご紹介します



鶴見緑地せせらぎマルシェ 日曜日@鶴見緑地
3月14日（日）より、毎週日曜開催 9時～16時



梅田大丸地下一階入口
たんとマルシェ（催事）

次回3月31日（水）
～4月6日
（火）
10時～20時



SAKAI ENTRANCE MARKET
@堺市役所前広場（堺東駅すぐ）
3月28日（日）10時～15時



久宝寺こうえんマルシェ
@久宝寺緑地 風の広場そば
毎月第4日曜
3月28日（日）10時～16時